



「大きくなれドングリ」

皆野小4年

上原 響くん



四月の中旬に、美の山にドングリの植樹に行きました。ぼくは、一年生の時にドングリの種をまきました。その後ドングリの芽が出たかなと時々見に行きました。一年半たった頃、しだいに大きくなっていました。今年の春、植樹に行くのが楽しみでした。「植樹をやった事がないので、とてもワクワクするな。」

と、つい友達に話しかけていました。その日は、お母さんも参加してくれました。説明を聞いて、いよいよ植樹が始まりました。植樹の場所は、土がフワフワで、ミミズもいて、とてもいいようがある土だな、と思いました。一本目のドングリは、新しい芽が出ていました。二本目は、小さい苗でした。だから

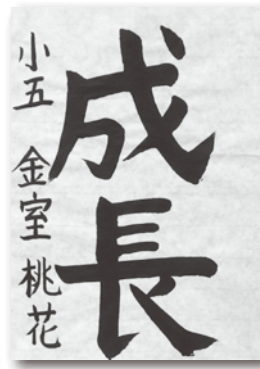
「早く大きくなってね。」と声をかけました。

ドングリ学校では、自然を大切に活動しています。はいきガスなどでよごれた空気をきれいにしているドングリを、これからぼくは見守っていきたいです。今の世界は、はいきガスが多いとテレビでいっていたので、ドングリがたくさんはいきガスをきれいにしてほしいです。

今、自分に出来ることは、自然をふやして地球をきれいにする事だと思っています。ぼくの身のまわりには、木を切りたおして作った物がたくさんあります。木を切ってしまうと、みんなが住みづらい地球になってしまいます。地球をきれいにしているドングリ、そんなドングリを植樹できたのでうれしです。今年の夏には美の山に行ってみんなのドングリを見に行きたいと思います。(評)どんぐりを植樹したときの様子や感じたことをわかりやすく表現しています。自然環境についてもしっかりと考えることができました。

皆野小5年

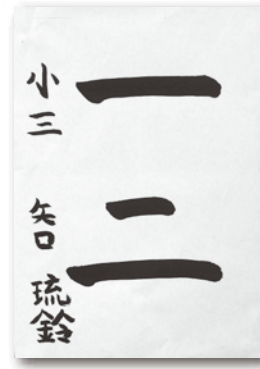
金室 桃香さん



(評) 全体のバランスが良いですね。「はね」や「はらい」もしっかりとできています。

国神小3年

矢口 琉鈴さん



(評) 全体的にバランスのよい作品に仕上がりました。始筆、終筆の筆使いに気をつけて書けました。

「わりがごとく

三沢小1年

あそんだよ」
有賀 みりりさん



(評) ともだちとのしくあそんでいるようですが、しっかりかけました。



横田 結さん

(本人のコメント)

家族のあたたかさを表現するように描きました。

